

令和5年度進行管理・評価シート
山鹿市歴史的風致維持向上計画（第2期）（令和3年3月5日認定）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 山鹿市歴史的風致維持向上計画協議会(法定協議会)	1
山鹿市歴史的風致維持向上計画連絡協議会(庁内組織)		
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 山鹿市景観条例・景観計画による誘導	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 農業環境の維持向上に関する支援	3
2 まちなみ整備事業	4
3 無電柱化推進事業	5
4 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)	6
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存・活用について、埋蔵文化財の取扱いについて	7
2 文化財の防災について	8
3 文化財に関する普及啓発活動、その他【鞠智城関係イベント】	9
4 文化財の保存・活用に関わる住民、各種団体の状況及び今後の体制整備	10
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	11
⑥その他(住民の意識向上)(様式1-6)		
1 住民主体による地域の魅力向上と観光振興	15

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	16
--------------------------------	-------	----

評価軸①-1
組織体制

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
・山鹿市歴史的風致維持向上計画協議会(法定協議会) ・山鹿市歴史的風致維持向上計画連絡協議会(庁内組織)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

- 歴史的風致維持向上計画連絡協議会の開催
 総合戦略課、農業振興課、農村整備課、商工課、観光課、文化課、都市整備課による打ち合わせ状況
 ・開催日:令和6年1月25日(木)
 ・開催場所:市役所2階ミーティングルーム
 ・主な議事
 ①令和5年度歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について
 ②山鹿市歴史的風致維持向上計画(第2期)の軽微な変更について
 ③その他



- 歴史的風致維持向上計画協議会の開催
 - 協議会メンバー
 会長:山鹿市文化財保護委員会委員長
 副会長:山鹿市景観審議会(崇城大学教授)
 - 構成機関委員
 ・国土交通省九州地方整備局菊池川河川事務所
 ・農林水産省九州農政局農村振興部農村計画課
 ・熊本県教育庁教育総務局文化課
 ・熊本県立装飾古墳館
 ・熊本県土木部道路都市局都市計画課
 - 学識経験者
 ・松尾神社宮司
 ・大宮神社宮司
 ・山鹿温泉観光協会
 ・熊本県建築士会山鹿支部
 - 山鹿市委員
 ・総合戦略課長、農業振興課長、農村整備課長、商工課長、観光課長、文化課長、都市整備課長
- ・開催日:令和6年3月22日(金)
- ・主な議事
 ①令和5年度歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について
 ②山鹿市歴史的風致維持向上計画(第2期)の軽微な変更について



評価軸②-1 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和5年度	
項目		現在の状況		
山鹿市景観条例・景観計画による誘導		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
計画に記載している内容 ・山鹿市景観条例・景観計画 平成21年4月施行の山鹿市景観条例によって、市全体が「大規模建築物等届出地区」及び「特定施設届出地区」(主要道路沿線)に指定され、大規模な建築物や特定施設(飲食店等)の建築及び開発行為等について届出が必要となった。また、屋外広告物も、熊本県屋外広告物条例に基づき景観規制・誘導がなされている。 重点区域のうち、山鹿湯まち地区の豊前街道沿線は「景観形成重点地区」に、菊鹿古代の里地区の鞠智城跡周辺は、「景観形成誘導地区」にそれぞれ指定されており、いずれも10mを超える建築物から届出が必要である。また、建築物の高さ制限も景観形成基準により13m以下とするなど、より細やかな誘導・形成が図られている。	定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 景観条例・景観計画に基づく届出において、景観形成重点地区内の建築物等について、周辺と調和する色彩や意匠とするよう理解を求めた。市では、33件(R6.3末現在)の届出に対し、景観形成基準に沿った指導を行った。 屋外広告物については、違反広告物の是正強化を図るとともに、良好な景観の形成を促進することを目的とした、県及び市職員合同による違反広告物一斉取締りを、6月19日と9月8日の2回実施した。違反広告物について1件県と共に指導を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない				
状況を示す写真や資料等				
■景観条例による届出指定地区				
		大規模建築物等届出地区 対象範囲 市全域		
		特定施設届出地区 対象範囲 市全域 (国道3号、325号道路境界)		
		特定施設届出地区 対象範囲 市全域 (国道3号、325号以外の道路境界)		
		景観形成誘導地区 ①鞠智城公園周辺地区 ②番所地区 ③平小城地区		
		景観形成重点地区 ④豊前街道山鹿地区		
		重点区域(山鹿湯まち地区)		
		重点区域(菊鹿古代の里地区)		
景観届出件数内訳				
	令和5年度		令和4年度	
大規模建築物等届出地区	建築物	2件	建築物	4件
	工作物	3件	工作物	31件
	広告物	1件	土石採取	4件
	土石採取	1件	広告物	1件
		計7件	土地の開発	1件 計41件
特定施設届出地区	建築物	6件	建築物	1件
	広告物	12件	広告物	18件 計19件
	付帯施設	1件 計19件		
景観形成誘導地区(平小城)	建築物	5件	建築物	4件
		計5件	工作物	1件 計5件
景観形成誘導地区(番所)			工作物	1件 計1件
景観形成誘導地区(鞠智城公園周辺)			建築物	1件 計1件
景観形成重点地区	建築物	1件	建築物	2件
	広告物	1件 計2件	広告物	1件 計3件

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
農業環境の維持向上支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成20年度～令和5年度

支援事業名 多面的機能支払交付金

計画に記載している内容 条里制の遺構である水路や農地等の維持保全を図るため、農道の草刈り・用水路の浚渫などに加えて、新たに老朽化が進む水路・農道等の長寿命化のための補修・更新などの活動を支援する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

農地・農村が有する国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観形成等の多面的機能の維持・発揮を図るための活動支援として、農業従事者だけでなく、自治会や老人会・こども会などの非農業者も参加した地域の活動組織が行う共同活動にかかる交付金を交付した。

この活動において、定期的な草刈や用水路の浚渫などを行うことにより、条里制遺構の維持保全に貢献しているほか、環境美化活動等に子供たちも参加することで、農業の大切さや地域の文化を知る良い機会となっている。

平成27年度から「農業の有する多面的機能の発揮に関する法律」が施行され、法律に基づく事業となり、安定的・継続的な事業展開が図られるようになった。

- ・「農地維持支払交付金」(農地維持のための活動)
- ・「資源向上支払交付金(共同活動)」(資源向上のための活動)
- ・「資源向上支払交付金(施設の長寿命化)」(資源向上のための活動)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



生活環境保全活動(植栽活動)



農道等の草刈り



水路の浚渫



水路の補修

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	

まちなみ整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業期間	平成20年度～令和5年度
------	--------------

支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)
-------	------------------------

計画に記載している内容	豊前街道沿線の歴史的町屋等の町並み保全と修景を推進し、賑わいあふれる商業空間の再生と景観形成を図るために、所有者等が行う建物等の修復・修景事業の一部を助成する。
-------------	----------------------------------------------------------------------------------

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

豊前街道沿線の建築物の町並みに合った望見可能な前面部分の修景工事に伴う費用の一部を助成した。
 ・令和5年度: 景観形成重点地区内指定建造物修景助成 実績4件/当初計画3件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	現在、まちなみ整備事業を活用して町並みの修景が進められているが、所有者の高齢化や資力の都合等により老朽化したまま放置されている住宅等も見られる。

状況を示す写真や資料等

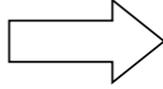
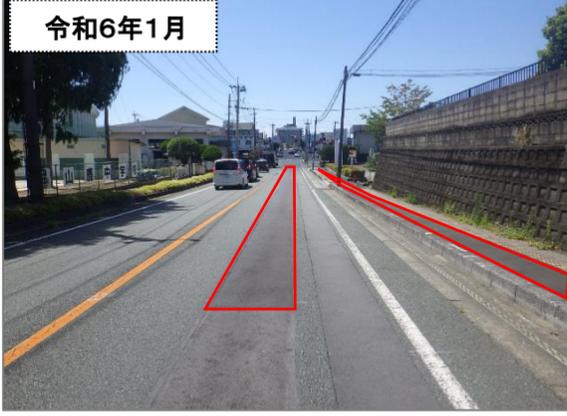
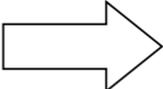
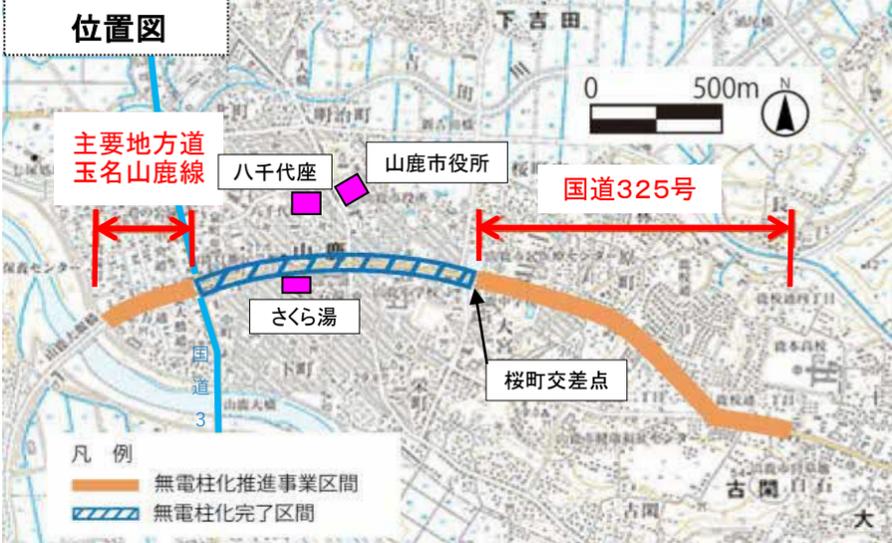
まちなみ整備事業

整備前



整備後



評価軸③-3 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
無電柱化推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和12年度		
支援事業名	防災・安全交付金(道路事業)、無電柱化推進計画事業		
計画に記載している内容	本事業は、重点区域(山鹿湯まち重点区域)内にある第一次緊急輸送道路に指定されている国道325号と主要地方道玉名山鹿線を対象とし、良好な景観の形成を図るとともに、防災の観点からも無電柱化の推進を図るものである。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
山鹿市中心部を横断し、八千代座や豊前街道にも近い国道325号について、歴史的町並みにふさわしい幹線道路景観の形成を図るため無電柱化を実施し、平成29年度までに1期工区(630m)が完了、令和2年度には2期工区(390m)が完了した。令和5年度は、国道325号の幹線管路工事100m、玉名山鹿線の舗装・安全施設・入線・抜柱工事370mを行った。 ・無電柱化推進事業 (R5)国道325号 工事実施100m/計画1100m、玉名山鹿線 工事実施370m/計画370m			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
無電柱化推進事業(国道325号・主要地方道玉名山鹿線)			
国道325号	 <p>令和5年4月</p>	 地下管路の敷設	 <p>令和6年1月</p>
	 <p>令和5年4月</p>		 歩道舗装工 安全施設工
 <p>位置図</p> <p>主要地方道 玉名山鹿線</p> <p>八千代座 山鹿市役所</p> <p>国道325号</p> <p>さくら湯 桜町交差点</p> <p>凡例 〓 無電柱化推進事業区間 〓 無電柱化完了区間 </p>			

評価軸③-4
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
		現在の状況	
九日町西上町線(豊前街道線3工区)道路整備事業			<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和3年度～令和5年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	豊前街道から東へ分かれる菊池往還沿いにある一般住宅や店舗等の修景、道路美化ができていない街道や小路等の美化を図る等、豊前街道や菊池往還を骨格として形成される歴史的まちなみ環境整備の推進を図るものである。		

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

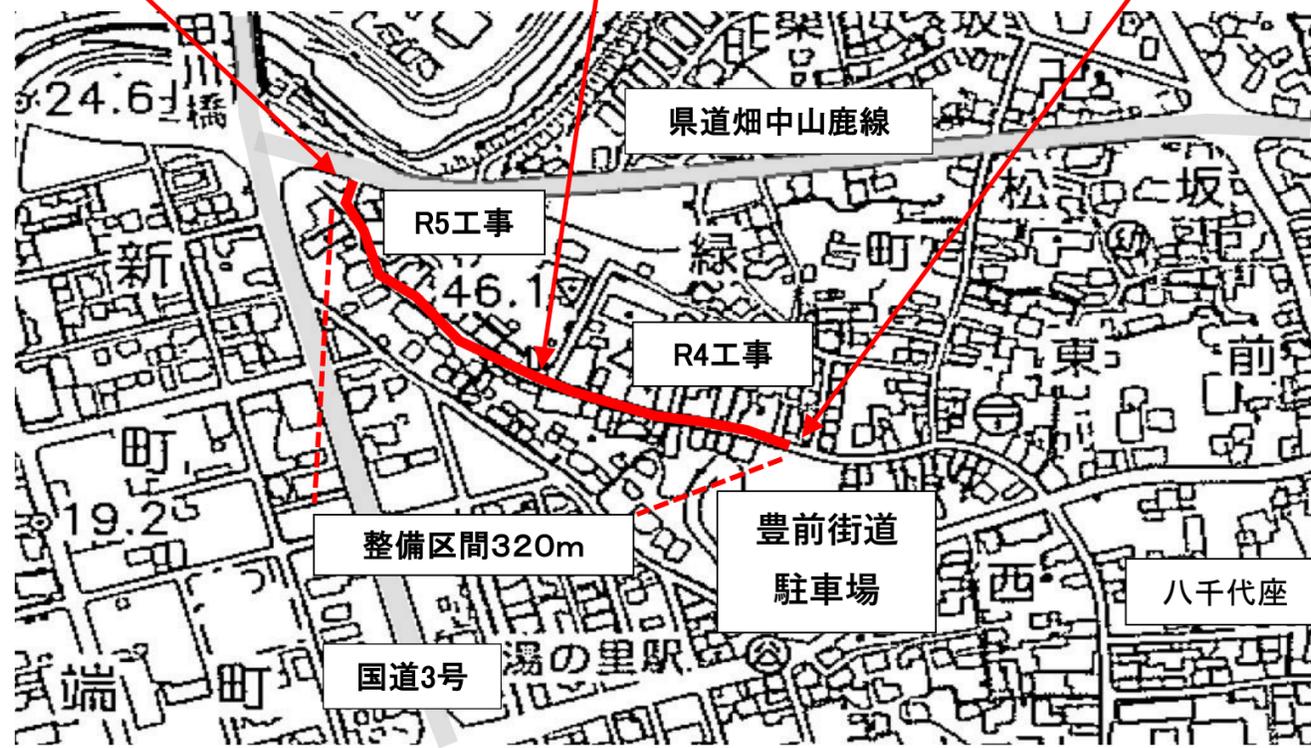
令和4年度に、整備区間全体の320mの測量設計及び134.6m分の道路美化工事を行っている。
令和5年度においては、工事の残区間185.4m分の道路美化工事を行った。

施工内容 = 車道部の美化化として、表面はアスファルト舗装後に地道風に見える塗装を行い、路肩部分はこれまでの豊前街道における整備に合わせた鍋田石による平板石張舗装としている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	市中心部から豊前街道駐車場前までの整備完了区間より以北の県道畑中山鹿線までの区間について整備を推進することとなった。 令和4年度で区間全体の測量設計を行い、美化工事は令和4年度から令和5年度にかけて実施・完了の予定である。

状況を示す写真や資料等

現況写真



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保存・活用について 埋蔵文化財の取扱いについて 			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	・保存管理計画は国指定文化財で一部策定されているが、大半の文化財では策定されていない。今後の適切な保存管理を進めるうえでも必要なため、国・県・学識経験者などの協力を得ながら、できるだけ早く策定する。 ・周知の埋蔵文化財包蔵地での開発については、開発側に対しては事前に協議を行い、埋蔵文化財の保護に努めている。また、発掘調査については、「行政目的で行う埋蔵文化財の調査についての標準」に基づき行っている。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・鞠智城跡保存整備検討委員会の開催 史跡鞠智城跡の調査・研究、保存整備について審議する鞠智城跡保存整備検討委員会を2回開催した。第1回は令和5年6月14日に開催し、国指定史跡石柱設置工事等の鞠智城整備事業、令和2年7月豪雨災害に関する災害復旧事業、鞠智城シンポジウム等その他の事業について報告・審議した。第2回は令和6年2月6日に開催し、木柵改修工事等の鞠智城整備事業、災害復旧工事。鞠智城シンポジウム・鞠智城「特別研究」・鞠智城講座について報告・審議した。歴史学、造園学、土木工学および考古学の専門家の指導・助言により、鞠智城跡の調査・研究及び保存・活用を適正かつ円滑に推進している。			
・史跡鞠智城跡の調査 「第3次鞠智城跡保存整備基本計画」に基づき実施した発掘調査の成果を取りまとめ、地域の住民への周知を図る取り組みに着手した。史跡鞠智城跡の城門(深迫門)の既往調査の成果を整理し、九州を中心とした古代山城の城門と比較・検討した。令和6年1月28日には山鹿市菊鹿公民館を会場に、地元の人鹿市民を主対象とした鞠智城講座を開催し、100名の参加者を得て、地形模型を用いる等の工夫を凝らして分かりやすく調査成果をお知らせした。3月3日には菊池市泗水公民館を会場に第2回目を開催した。 令和5年10月1日に鞠智城東京シンポジウムを明治大学で、令和6年3月10日に鞠智城跡「特別研究」成果報告会を熊本大学で開催し、古代山城の魅力と最新の研究成果を発信し、史跡鞠智城跡の全国的知名度の向上と研究の裾野を広げることに取り組んだ。			
・史跡鞠智城跡の整備 史跡指定20周年となる機会を捉えた史跡石柱設置工事及び木柵改修工事を実施した。			
・試掘調査及び確認調査 開発に先立って確認調査8件及び工事立会7件を実施し、埋蔵文化財の保護を図った。【件数はR6年2月1日現在】			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



鞠智城跡保存整備検討委員会 (R5.6.16)



開発に伴う確認調査(方保田東原遺跡)R5.9.15



鞠智城講座 (R6.1.28)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
		現在の状況
文化財の防災について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

- ・鞠智城跡は河川と崖に囲まれた天然の要害にあるが、切り立った崖が多く、土質も凝灰岩でもろい。侵食が進み崩れやすくなってきているため、被災してからの復旧に加え、事前に凝灰岩を薬液で固結させるなど保全対策を実施する。
- ・消防署や自治消防団と情報を共有し、相互の連携を強化するとともに、文化財防火デーに合わせ、定期的に関係機関と連携をとった防火訓練を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・八千代座における防火訓練の実施
文化財防火デーに合わせ、令和6年1月24日に職員をはじめとした関係者を対象として防火訓練を実施した。なお、作成中の八千代座保存活用計画のなかでも今後の防火防災についての対策を検討していく。
- ・史跡鞠智城跡における防災訓練の実施
歴史公園鞠智城・温故創生館において、山鹿東消防署の指導・援助を受け、見学者と職員を対象とした地震避難訓練及び防火避難訓練を令和6年3月21日に実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



八千代座における防火訓練状況 (令和6年1月24日)



歴史公園鞠智城・温故創生館における防火訓練 (令和6年3月21日)

評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	

<ul style="list-style-type: none"> 文化財に関する普及啓発活動 その他【鞠智城関係イベント】 	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-----------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

計画に記載している内容
 ・鞠智城を含めた古代山城の歴史的価値を多くの方々に理解していただくため、シンポジウムを実施する。
 ・郷土の歴史家と連携して新たな歴史的・文化的要素の掘り起こしに力を入れ、精緻な調査とその成果の情報発信に努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度のイベントは以下のとおり開催した。

事業名	開催日	参加者数	事業概要
鞠智城跡「特別研究」事業の成果報告会	3月10日	216	若手研究者が鞠智城を研究した成果を広く公開する鞠智城跡「特別研究」事業の成果報告会を実施した。その成果は「鞠智城と古代社会」第12号として刊行・配布され、インターネット公開されている。
鞠智城講座	1月28日	100	「鞠智城の城門構造技術を考える」をテーマとした鞠智城講座を令和6年1月28日及び3月3日に開催した。この他、公開研修会及び館長講座を実施している。
	3月3日	102	
公開研修会	11月3日	66	
館長講座	2月18日	39	
山鹿市及び菊池市と連携して、誰もが史跡鞠智城に親しみ学べる鞠智城キャンペーン		613	銅造菩薩立像特別展示
		1520	鞠智城デジタルクイズラリー
		340	鞠智城デジタルスタンプラリー
		350	鞠智城からの公開ラジオ生放送
		80	鞠智城イメージキャラクター「ころう君」誕生祭
「みんなおいでよ！鞠智城！」		1,091	児童とその家族を主対象として史跡鞠智城跡の歴史的価値に親しむ企画として、ゴールデンウィークには「みんなおいでよ！鞠智城！」、夏休みには「きくちよう夏の工作フェスタ！」、12月16日に「きくちよう冬の工作フェスタ！」を開催した。史跡鞠智城跡の豊かな自然と文化的価値を体感する企画として冬に「鞠智城HIKING」を開催した。地域の魅力や歴史的価値を再発見する企画として「鞠智城フォトコンテスト」を開催した。
「きくちよう夏の工作フェスタ！」		418	
「きくちよう冬の工作フェスタ！」		85	
「鞠智城HIKING」		32	
「鞠智城フォトコンテスト」		88	
鞠智城東京シンポジウム	10月1日	820	史跡鞠智城跡の歴史的意義を解明し、その価値を高めることをめざして「鞠智城シンポジウム」を開催した。「渡来系技術から見た古代山城・鞠智城」をテーマに「渡来文化の重要性」をサブテーマとし、専門家4名による報告、コーディネータを加えたパネルディスカッションを行った。その成果は「鞠智城シンポジウム」2023として刊行・配付され、インターネット公開されている。
令和5年度展示事業			郷土の文化と歴史を周知するため市立博物館で「昭和の暮らし」「肥後琵琶」「石橋」をテーマに企画展を開催した。また、関連行事として匂玉づくり、火おこしとカマド炊飯体験、星空観察、講演会などを開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



鞠智城シンポジウム (R5.10.1)



夏の工作フェスタ! (R5.7.29-8.13)



ころう君誕生祭 (R5.10.21)



鞠智城デジタルクイズラリー (R5.8.1~10.31)



歴史講演会 (R6.1.21)

評価軸④-4 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
文化財の保存・活用に関わる住民、各種団体の状況及び今後の体制整備		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	・山鹿灯籠の製作は、わずかな灯籠師によって継承されており、灯籠師組合を中心に灯籠師の育成と製作技術の伝承が行われている。貴重な伝統工芸を後世に残すため、組織の活動を積極的に支援していく。また、来民うちわや山鹿傘の製作についても、製作環境の整備を含めた支援措置を講じる。 ・無形文化財については、特に工芸技術の分野において、安定的な収入を確保するために、新たな販路の開拓や新商品開発を進める。また、工芸技術の製作に欠かせない原材料等についても安定的な確保に努める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・民間団体への助成・支援【伝統工芸の継承への支援】 灯籠製作を中心とする伝統工芸の継承や後継者育成のための支援として、伝統工芸品(山鹿灯籠、来民うちわ等)の製作の後継者及び指導者に対する補助や山鹿灯籠製作者への年金支給を行った。このほか、伝統文化を継承する町内会・団体に対し、山鹿灯籠まつりにおける奉納灯籠製作費補助なども行った。			
・和紙工芸品製作後継者研修補助金・・・来民うちわ3名 ・奉納灯籠製作費補助金・・・・・・・・28基 ・灯籠製作技術者福祉年金支給・・・4名 ・国の伝統的工芸品(山鹿灯籠)のPR等 平成25年に国の伝統的工芸品の指定を受けたことにより、工芸品としての認知度が飛躍的に高まり、地域産業としての地位を確立することができた。令和5年度は市補助金を活用して、山鹿灯籠製作体験キットのパンフレットの増刷と山鹿灯籠振興会のパンフレットの内容等の更新を行った。 また、和紙工芸品の製作に欠かせない手漉き和紙の安定的な供給・確保のため、灯籠用として使用できるかの調査研究を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
国指定伝統的工芸品 山鹿灯籠			
			
【金灯籠】		【パンフレット製作状況】	
			
奉納灯籠【宮造り】		【スタンドモビール】	

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	評価対象年度	
	年月日	令和5年度
毎月20日は子ども入浴無料 「山鹿温泉復活記念日」さくら湯、来年3月まで	R5.4.16	西日本新聞
豊かな湯の恵みに感謝 山鹿温泉祭 巫女舞や御幸式行列	R5.4.19	熊本日日新聞
心揺さぶる奉納灯籠を 山鹿・大宮神社「刃物入れの儀」	R5.4.22	熊本日日新聞
山鹿灯籠師らが制作の安全祈願 大宮神社で開始祭	R5.4.22	西日本新聞
稚児行列が復活 山鹿温泉祭	R5.4.23	西日本新聞
山鹿灯籠の魅力発信 よへほ節手先まで美しく 東京県人会同好会設立 豊前街道でロケ映画鑑賞 東京から移住木庭さん監督	R5.4.26	熊本日日新聞
山鹿市の自生地も 国特別天然記念物	R5.4.27	熊本日日新聞
地元の歴史ひとつとく一冊 山鹿市の仏像、石塔 史跡87カ所言い伝えも	R5.4.28	熊本日日新聞
「千人灯籠踊り」4年ぶり開催へ 山鹿市・実行委	R5.4.29	熊本日日新聞
熊本の夏祭り復活 千人踊り、花火… コロナ5類移行で続々	R5.4.29	毎日新聞
待ってたよ夏の催し 来月5類移行に伴い 3密対策し再開へ	R5.4.29	朝日新聞
眺めても涼し渋うちわ 山鹿来民地区制作ピークに	R5.5.30	熊本日日新聞
千人灯籠踊り参加者募集 山鹿市、きょうから	R5.6.2	熊本日日新聞
「千人灯籠踊り」踊り手募る 山鹿	R5.6.6	朝日新聞
優雅に涼しく 山鹿で渋うちわ作り	R5.6.8	読売新聞
八坂神社擬音祭前に犬子ひょうたん制作 山鹿市	R5.6.9	西日本新聞
山鹿市・大宮神社「祇園祭」子犬の加護で疫病退散	R5.6.9	熊本日日新聞
「千人踊り」特別席を販売 山鹿灯籠まつり一般向け19日から	R5.6.15	熊本日日新聞
歌舞伎格好良く 山鹿市・八千代座 俳優、児童ら指導	R5.6.16	熊本日日新聞
新灯籠娘8人笑顔で舞う 山鹿市来月、千人踊り「成果見て」 優雅さ、気品表現 鶴田一郎さんPRポスター	R5.7.2	熊本日日新聞
山鹿市 八千代座大掃除	R5.7.28	熊本日日新聞
「千人灯籠踊り」の全体練習 山鹿 来月4年ぶりの開催前に	R5.7.31	読売新聞
山鹿灯籠まつり 優雅にPR 保存会員らで舞う	R5.8.2	熊本日日新聞
山鹿灯籠まつりPR 15、16日開催 実行委が知事訪問	R5.8.2	読売新聞
軽く華やか 和紙の技	R5.8.7	読売新聞
千人灯籠踊りへ準備着々 山鹿市	R5.8.10	熊本日日新聞
鹿本農高生晴れ舞台へ汗 15、16日山鹿灯籠まつり コロナ禍乗り越え「笑顔届けたい」	R5.8.12	読売新聞
病に負けぬ千人踊りへ 長女、孫と「必ずやり抜く」 熊本市の高本さん 稽古に熱	R5.8.13	熊本日日新聞
山鹿灯籠祭り 黒板アートに	R5.8.13	熊本日日新聞
裏打ち 薄く均等に	R5.8.13	読売新聞
奉納27基お目見え 山鹿灯籠まつり開幕	R5.8.16	熊本日日新聞
山鹿灯籠まつり開幕 きょう4年ぶり千人灯籠踊り	R5.8.16	西日本新聞
「千人踊り」優美	R5.8.17	熊本日日新聞
山鹿 4年ぶり光の輪 「上がり燈籠」勇ましく	R5.8.17	熊本日日新聞
千人灯籠踊り 4年ぶりの輪 熊本・山鹿	R5.8.17	西日本新聞

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	評価対象年度
		令和5年度
山鹿 4年ぶり光の輪「上がり燈籠」勇ましく	R5.8.17	熊本日日新聞
千人灯籠踊り 4年ぶりの輪 熊本・山鹿	R5.8.17	西日本新聞
夏の宵闇彩る灯籠 熊本・山鹿	R5.8.17	毎日新聞
千人 きらめく	R5.8.17	読売新聞
4年ぶり 千人の舞い 熊本	R5.8.17	朝日新聞
山鹿灯籠まつり 伝統継承の願い込め	R5.8.18	西日本新聞
光の六角窓 貫く一撃	R5.8.21	読売新聞
極薄0.2ミリの断面 ピタッ	R5.8.29	読売新聞
組み立て がたつかず	R5.8.31	読売新聞
奉納 町衆威勢良く	R5.9.5	読売新聞
映画「骨なし灯籠」を初監督した 木庭 撫子さん(55)	R5.9.5	毎日新聞
4年ぶり通常開催 山鹿灯籠まつり 盛況も安全確保課題	R5.9.7	熊本日日新聞
山鹿市 東西らくご博覧会	R5.9.8	熊本日日新聞
山鹿活性化京都目線で 京産大生視察 商品開発提案	R5.9.9	熊本日日新聞
最優秀初監督賞に木庭さん(山鹿市) カナダ・トロント国際女性映画祭「骨なし灯籠」	R5.9.13	熊本日日新聞
豊前街道の街並み 絵図に 画家の金原さん 山鹿描く	R5.9.17	熊本日日新聞
旧海軍中佐しのび 語りと演奏 山鹿市の八千代座 熊本日豪協会50周年企画	R5.9.23	熊本日日新聞
ヒガンバナ 棚田燃ゆ 山鹿市・番所地区で見頃	R5.9.24	熊本日日新聞
両国の友情演奏と語りで 熊本日豪協会50周年記念事業 「松尾敬宇とその母」八千代座公演	R5.9.25	西日本新聞
4年ぶり 灯籠の大輪	R5.9.27	熊本日日新聞
渡来技術との関わり探る 東京「鞠智城」テーマにシンポ	R5.10.2	熊本日日新聞
「山鹿灯籠まつり」若者の奮闘丁寧 熊本放送番組審	R5.10.5	熊本日日新聞
山鹿出身首相の志学ぶ 地元児童ら 清浦奎吾 足跡たどる	R5.10.12	熊本日日新聞
山鹿中太鼓部 吉田兄弟と交流 八千代座で互いに演奏披露	R5.10.12	西日本新聞
吉田兄弟 三味線力強く 八千代座で講演 山鹿中太鼓部に披露	R5.10.14	熊本日日新聞
ダンスと和楽器 新たな表現 SUPERONLYの舞台 来月から宇土、山鹿、益城	R5.10.15	熊本日日新聞
流派超え80人 優雅に舞う 5年ぶり「日本舞踊 伝承の会」	R5.10.23	熊本日日新聞
オランダ映画祭で3位入賞 山鹿が舞台「骨なし灯籠」	R5.10.25	熊本日日新聞
「最後の琵琶法師」山鹿良之さんの軌跡紹介 肥後琵琶の国選択文化財50年記念 山鹿市立博物館 写真など資料100点展示	R5.10.26	西日本新聞
悲しみ、共生 映画で表現 海外で受賞 注目集める 映画「骨なし灯籠」の監督・脚本 木庭 撫子 さん 56	R5.10.30	読売新聞
山鹿灯籠踊り 被災者に 鹿本農高伝承部 宮城のイベント出演へ	R5.11.9	熊本日日新聞
米ロス10月映画賞「骨なし灯籠」受賞 山鹿市舞台	R5.11.10	熊本日日新聞
山鹿市 清浦奎吾墓前祭	R5.11.10	熊本日日新聞

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	評価対象年度
		令和5年度
八千代座守れ 初の防火査察 山鹿市消防本部	R5.11.12	熊本日日新聞
「来民門前市」大にぎわい 山鹿市の商店街 高校生らも運営	R5.11.12	熊本日日新聞
故郷思い交流深める 東京熊本県人会 第70回総会	R5.11.15	熊本日日新聞
歌舞伎挑戦 八千代座上演へ 鹿北小	R5.11.26	熊本日日新聞
イチョウのじゅうたん 山鹿市の康平寺境内	R5.11.29	熊本日日新聞
よへほ節 シャンソンに乗せて 山鹿市出身・珠木さん 東京で披露	R5.12.20	熊本日日新聞
干し柿 豊前街道に風情「さくら湯」軒下など 観光に一役 特産品化へ	R5.12.21	熊本日日新聞
「さくら湯」の2階 昭和レトロを再現 山鹿市	R5.12.23	熊本日日新聞
さくら湯資料室改装 番台、洗い場 昭和を再現 山鹿市 撮影自由 拡散に期待	R5.12.23	西日本新聞
山鹿市 山鹿温泉復活感謝	R5.12.23	熊本日日新聞
山鹿市 ふるさと自慢こども祭り	R5.12.28	熊本日日新聞
盲僧ら弾き語り 継承課題	R5.12.28	熊本日日新聞
再興へ奮闘 期待の若手も	R5.12.29	熊本日日新聞
平和重んじた志 継承を 清浦奎吾(山鹿市出身)首相就任100年 顕彰会 児童に業績紹介続け20年	R6.1.11	熊本日日新聞
「骨なし灯笼」中学生が鑑賞 山鹿市舞台の映画 3月公開へ	R6.1.19	熊本日日新聞
郷土ゆかり 才人に学ぶ 山鹿市「琵琶法師」魅力に触れる	R6.1.26	熊本日日新聞
新生山鹿小 創作劇に 3校統合テーマ 八千代座で披露 役者と裏方 6年生が担う	R6.1.27	熊本日日新聞
山鹿舞台の映画 世界が評価 在住の木庭さん初監督「骨なし灯笼」 熊本市で3月先行上映 妻亡くした男の再生物語	R6.1.27	西日本新聞
ゆかりの八千代座 4月に追善公演 歌舞伎 中村勘三郎さん十三回忌 「心に残るもの丁寧」 勘九郎さん、七之助さん兄弟	R6.1.31	熊本日日新聞
竹あかり彩る「百華百彩」あす開幕 山鹿市・豊前街道 物産市や和太鼓演奏も	R6.2.1	熊本日日新聞
八千代座「和太鼓一色」 山鹿市 あす祭り パレードも	R6.2.2	西日本新聞
和傘と竹あかり 湯の街彩る 山鹿市中心部で「百華百彩」開幕	R6.2.3	熊本日日新聞
旧街道を光で彩る 山鹿で「百華百彩」 八千代座でイベントも	R6.2.8	西日本新聞
鞠智城 歩いて知識深めよう 学芸員案内ツアー	R6.2.11	熊本日日新聞
能登・旧芝居小屋の復興支援 全国7小屋関係者 山鹿で総会し確認 八千代座も見学 活用の工夫学ぶ	R6.2.21	西日本新聞
被災芝居小屋 仲間が支える 山鹿市で全国会議 能登地震復興へ意見交換	R6.2.22	熊本日日新聞
東大卒の春風亭昇吉 言葉にこだわり 勢いのある高座 テレビ、大学講師、点字絵本作りも	R6.3.10	熊本日日新聞
鞠智城 役割や背景考察 熊本市で若手研究者報告会	R6.3.12	熊本日日新聞
山鹿市・下町惣門会「手作り郷土賞」 豊前街道一丸で魅力発信	R6.3.15	熊本日日新聞
狂言教室 八千代座で20年 伝統芸能親しみ成長 17日発表会	R6.3.15	熊本日日新聞
SL人吉再現 灯笼師の技 中村さん(山鹿市)制作 ラストワンに花 「感謝込めて」細部まで精巧に	R6.3.20	熊本日日新聞
山鹿の魅力を世界に 映画「骨なし灯笼」 木庭撫子監督(山鹿市) あすから熊本市で先行上映	R6.3.21	熊本日日新聞
SL人吉の山鹿灯笼完成 民芸館「第1橋梁」と展示	R6.3.22	西日本新聞

評価軸⑥-1 その他(住民の意識向上)		評価対象年度	令和5年度																																																							
項目																																																										
住民主体による地域の魅力向上と観光振興																																																										
計画に記載している内容	市民との協働による歴史文化を生かしたまちづくりを推進し、情緒や風情のある良好な市街地環境や田園景観の形成を目指す。																																																									
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付																																																										
<p>市民団体やNPOなどの各種団体が文化財保護委員や文化財協力員らとともに連携し、地域に根ざし、市民による自立的な文化財保護活動を展開している。</p> <p>【山鹿湯まち地区】</p> <p>①ボランティア観光ガイド「山鹿市旅先案内人の会」は、「八千代座」・「山鹿灯籠民芸館」等の歴史的建造物や、平成24年に再生した温泉施設の「さくら湯」などについてガイドを行っている。山鹿の歴史や文化を方言を交えてユーモラスに説明することで、幅広い年代の方々に好評を得ている。また、今年は「山鹿灯籠への道」というテーマのツアールートを新たに作り、意欲的に地域の歴史と文化の発信活動を続けた。</p> <p>②下町地区の商店主が中心となって組織された「下町惣門会」が行う「米米惣門ツアー」は、豊前街道沿いに残る酒蔵、麴蔵、お寺など、米にまつわるスポットの店主らによるリレー方式で巡る趣向を凝らした案内で、多くの観光客に好評を得ている。</p> <p>③九州6県で取り組む「冬の九州灯りの祭典」のひとつとして始まった「山鹿灯籠浪漫・百華百彩」は、関係商店街、観光協会等で構成された実行委員会による手作りの竹灯りや和傘を使った灯りのイベントである。八千代座・さくら湯・豊前街道沿いの商家等に並べられたオブジェが歴史的建造物を艶やかに彩る。今年度の新たな取組として、山鹿市の森林に数多く生育している地域産材「あやすぎ」を使用したツリーハウスを設置し、餅まきイベントなどを行い、県内外から多くの観光客に会場いただいた。</p> <p>④熊本県建築士会山鹿支部において、ヘリテージマネージャー(建築士等のうち、歴史文化遺産の保存活用を修得した者として同会に登録された者)への登録を推進する活動が実施された。</p> <p>【菊鹿古代の里地区】</p> <p>・「鞠智城説明ボランティア会」は、主に菊鹿地区の住民で組織され、歴史公園「鞠智城」の概要や展示物などの説明を行い、来訪者に好評を得ている。また、「鞠智城ウォークラリー」などのイベント時の城内解説ツアーも参加者に好評で、多くの観光客に鞠智城の歴史と地域への理解・興味を抱かせ、鞠智城の認知度向上のみならず地域の振興に貢献している。</p>		<p>①ボランティア観光ガイド実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>案内件数</th> <th>案内人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>9</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>9</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>14</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>13</td> <td>376</td> </tr> </tbody> </table> <p>②米米惣門ツアー</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>案内人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>465</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>710</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1,647</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>1,797</td> </tr> </tbody> </table> <p>③山鹿灯籠浪漫・百華百彩</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>入込客数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>24,000</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>23,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>④ヘリテージマネージャー</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>登録者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>鞠智城説明ボランティア会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>来園者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>4,180</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2,247</td> </tr> <tr> <td>.....</td> <td>7,529</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>13,000</td> </tr> </tbody> </table>			案内件数	案内人数	令和2年度	9	108	令和3年度	9	87	令和4年度	14	25	令和5年度	13	376		案内人数	令和2年度	465	令和3年度	710	令和4年度	1,647	令和5年度	1,797		入込客数	令和2年度	中止	令和3年度	中止	令和4年度	24,000	令和5年度	23,000		登録者数	令和2年度	6	令和3年度	6	令和4年度	6	令和5年度	6		来園者数	令和2年度	4,180	令和3年度	2,247	7,529	令和5年度	13,000
	案内件数	案内人数																																																								
令和2年度	9	108																																																								
令和3年度	9	87																																																								
令和4年度	14	25																																																								
令和5年度	13	376																																																								
	案内人数																																																									
令和2年度	465																																																									
令和3年度	710																																																									
令和4年度	1,647																																																									
令和5年度	1,797																																																									
	入込客数																																																									
令和2年度	中止																																																									
令和3年度	中止																																																									
令和4年度	24,000																																																									
令和5年度	23,000																																																									
	登録者数																																																									
令和2年度	6																																																									
令和3年度	6																																																									
令和4年度	6																																																									
令和5年度	6																																																									
	来園者数																																																									
令和2年度	4,180																																																									
令和3年度	2,247																																																									
.....	7,529																																																									
令和5年度	13,000																																																									
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																																																									
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし																																																										
状況を示す写真や資料等																																																										
 <p style="text-align: center;">山鹿市旅先案内人の会</p>		 <p style="text-align: center;">下町惣門会による「米米惣門ツアー」</p>																																																								
 <p style="text-align: center;">百華百彩</p>		 <p style="text-align: center;">鞠智城説明ボランティア会によるガイド</p>																																																								

評価対象年度 令和5年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称: 山鹿市歴史的風致維持向上計画協議会

会議等の開催日時: 令和6年3月22日(金)

(コメントの概要)

○原田委員
 ・進行管理・評価シートに記載されている第2期計画事業(P.3~P.6)が計画期間内において現在どの時点まで事業が進んでいるのか等の大まかなスケジュールを示したほうがよいのではないか?
 回答: 第2期計画の事業の進捗状況を図やデータにしてまとめ、進捗状況がより分かりやすくなるような事業報告に努める。

○亀井委員
 ・まちなみ整備事業における老朽化した建築物の補助にかかるコストは?
 回答: まちなみ整備事業において、指定建造物の外観工事の補助率は3分の2で、限度額は300万円となっており、景観形成重点地区内の一般住宅の外観修景の補助率は2分の1で、補助限度額は100万円となっている。

○坂本委員
 ・灯籠師の後継者育成や手漉き和紙の安定的な供給・確保のための調査研究の進捗状況は?
 回答: 令和5年度は灯籠師の後継者研修生はおらず、令和6年度に1名増える予定である。
 また、現在八女市から購入している和紙の供給が途絶えると、灯籠製作ができなくなるため、不測の事態に備え、八女市の和紙工房から宮崎県綾町で独立された方の和紙が灯籠製作用の和紙として利用可能かを調査した。今後も原材料の和紙の研究を継続して行う必要があると考えている。



(今後の対応方針について)
 歴史的風致維持向上施設や豊前街道沿いの街並み整備は着実に進んでおり、今後もより一層の歴史的町並み景観の形成を図るため、事業を計画的に進めていく。また、文化財の保存・活用を進めるうえで、普及啓発活動や伝統工芸の継承への支援を行い、山鹿の文化財により関心を持ち、親しまれるような取り組みを実施していくものとする。